

私立大学図書館協会 研修分科会  
第5回 レファレンス研修

「レファレンスと学修支援」

大学図書館支援機構(IAAL)

寺尾 隆

1

研修スケジュール

1. 「レファレンスと学修支援」
2. 事前課題 プレゼン
3. レファレンス例題演習
4. グループ討議  
「レファレンス、学修支援を  
活性化するには」

2

レファレンスの力は  
学修支援に不可欠な能力

3

チームレファレンス

レファレンス情報を共有し  
個人プレーに頼るのではなく  
チーム連携による  
レファレンスを

4

なぜ  
レファレンス情報を  
共有する必要  
があるのか

5

レファレンスは  
館内の様々なところで  
発生している

6

クイックレファレンスには  
改善(カイゼン)のヒントが  
含まれている

7

レファレンス調査は  
知らなかったことに出会い  
スキルアップできる  
チャンス

8

講義、課題、レポート、卒論



レファレンス情報



学修支援に求められているもの

9

レファレンス情報から  
学内の様々な教育・研究活動や  
利用者のニーズがわかる



図書館から教員・学生への  
学修支援の提案

10

チームレファレンスによって  
様々なバックグラウンドを持つ  
メンバーから

有益な情報が集まる  
可能性

11

レファレンス情報の共有

- レファレンス記録の作成と共有
- チーム連携を意識して協働する
- 互いに教え合い、学び合う関係をつくる
- レファレンス協同データベースの活用

12

## レファレンス協同データベース事業



<http://crd.ndl.go.jp/>

国立国会図書館を中心とするプロジェクト

参加対象:

学校、公共、大学、専門図書館

データベース:

レファレンス事例  
調べ方マニュアル (パスファインダー)  
特別コレクション

インターネットを通じて公開

13

## 図書館員が選んだ、おすすめレファレンスブック

機関名 (Library)	近畿大学中央図書館 (811017)	管理番号 (Control number)	10120229-9
事例作成日 (Creation date)	2012年02月2日	登録日時 (Registration date)	2012年02月2日 17時02分
更新日時 (Last update)		更新日時 (Last update)	2016年10月21日 10時12分
質問 (Question)	図書館員が選んだ、おすすめレファレンスブックを知りたい。		
回答 (Answer)	下記の資料に情報があった。以下のWeb サイトへのアクセスは、全て2016年7月2日である。		
<Web情報>			
<図書館員が選んだレファレンスブック2016> (第1回図書館員選定)	図書館員のレファレンスブックに採択される考え方や選定理由を知りたい。		
参考図書 ランディング	<a href="http://www.ndl.go.jp/crd/bib/ref2016/result.asp">http://www.ndl.go.jp/crd/bib/ref2016/result.asp</a>		
コメント	<a href="http://www.ndl.go.jp/crd/bib/ref2016/ALresult.asp">http://www.ndl.go.jp/crd/bib/ref2016/ALresult.asp</a> OK		

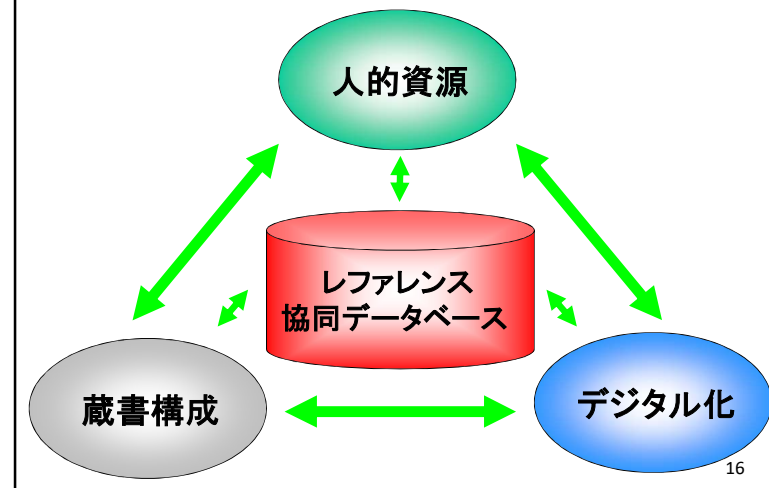
14

## レファレンス調査に役立つウェブサイト

機関名 (Library)	近畿大学中央図書館 (811017)	管理番号 (Control number)	KJ01019
調べ方作成日 (Creation date)	2011年10月2日	登録日時 (Registration date)	2011年10月2日 17時02分
更新日時 (Last update)		更新日時 (Last update)	2014年06月14日 11時19分
調査テーマ (Title of the search guide)	レファレンス調査に役立つウェブサイト		
調査内容 (Content)	これまでレファレンス調査において役立つウェブサイトを紹介しています。		
コメント (Comments)	検索情報検索 会 <a href="http://kookook.jp/">http://kookook.jp/</a> (2012/09/14掲載)		
図書・雑誌検索ページ (インターネット) で大蔵検索 会 <a href="http://bilibook.ndl.go.jp/">http://bilibook.ndl.go.jp/</a> (2014/10/09掲載)			
Google 会 <a href="http://www.google.co.jp/">http://www.google.co.jp/</a> (2011/10/21掲載)			
Google Books 図書館データベース検索 会 <a href="http://books.google.co.jp/">http://books.google.co.jp/</a> (2011/10/21掲載)			
Google Scholar 雑誌記事検索 会			

15

## レファレンスに必要な力



16

## レファ協が持つ機能

- ローカルデータベース
- エキスパートシステム
- 図書館員研修システム
- 司書課程教育システム
- 調べ学習・情報教育教材

17

## レファ協による情報発信



外部評価



学内へのアピール  
大学の広報に一役

18

## レファ協に参加するには

<http://crd.ndl.go.jp/jp/library/entry.html>



参加館一覧 <https://goo.gl/SB0wtL>

19

## グループ・ディスカッション

「レファレンス、学修支援を  
活性化するには」

20